

個人ユーザーやSOHOユーザーだけでなく、中小企業や学校等でも、より安心して使える中古パソコンの認定と訴求について  
—新仕様のパソコンを考慮したパソコン用ハードディスクデータ消去ソフトウェアの評価・認定も発表—

一般社団法人 中古情報機器協会（R I T E A）

我が国ではパソコンやサーバー等を中心に情報機器が大量に製造・販売されている一方、買い換えユーザーも増加しており、「リユース」（再使用）となる中古情報機器市場が拡大しておりますが、特に中古パソコンの流通台数が年々増加<sup>\*</sup>しております。この状況を踏まえ、当協会（R I T E A）では、良質な中古パソコンの更なる普及を目指しております。

※R I T E A集計の我が国の中古パソコン販売台数は、平成18年度（平成18年4月～平成19年3月）122.6万台、平成19年度158.9万台（前年度比130%）、平成20年度174.7万台（前年度比110%）。

今回、正規な基本ソフトウェアであるオペレーティングソフトウェア（OS）を新規に購入して、インストールを行い、且つ一定期間の保証サポートを含んで販売を行う良質な中古パソコンの更なる普及を目指し、対応する中古パソコンを「Renaissance PC」（ルネサンスピーシー）<sup>®</sup>の統一呼称で訴求する活動を本日より開始致します。

また、中古パソコンの製品化の過程では、装置内蔵のハードディスクドライブ（HDD、以下同じ）内のデータを消去する作業が重要である為、HDDデータ消去ソフトウェアの評価を行い、適切な対応をしているデータ消去ソフトウェアに対して認定資格を付与する「R I T E A認定パーソナルコンピュータ内蔵ハードディスクドライブデータ消去ソフトウェア」資格制度を平成20年2月から開始しておりますが、最近では、より大容量ファイルの取扱いを可能とする為に1つの装置に複数のHDDを内蔵しているパソコンが増加している為、これへの対応も考慮した評価を今回実施致しましたので、認定結果を発表致します。

#### 【1】「Renaissance PC」の目的と仕様

##### （1）目的

- ・基本ソフトウェアであるオペレーティングソフトウェア（OS）を新規に購入して、中古パソコンにOSをインストールして販売を行う為の手段としては、正規なWindowsソフトウェアを購入するほか、平成21年4月からマイクロソフト株式会社が中古情報機器取扱事業者に対して実施している中古パソコン向けの正規Windows

OSライセンス提供の「Microsoft Authorized Refurbisher (MAR) プログラム」を用いる方法等が存在しています。

- ・但し、中古パソコンでは、個々装置毎に品質のバラツキがある為、必ずしも良質とは言えない中古パソコンにOSがインストールされ、市場で販売されていることもみられます。
- ・RITEAでは、売却を受けた使用済パソコンのハードディスクドライブ (HDD) データの消去作業等後に、正規購入したOS (今回はWindows) をインストールし、且つ保証サポートを含んで販売する中古パソコンに「Renaissance PC」(ルネサンスピーシー) の名称使用を認め、より良質な中古パソコンの一層の普及拡大をめざします。これにより、環境・循環型社会へ貢献しつつ、個人ユーザーやSOHOユーザーだけでなく、中小企業や学校等においても、より安心して中古パソコンを用いたITシステムの構築が可能となると考えます。

## (2) 仕様

- ・動作確認、年式、外観評価が考えられますが、一般に中古パソコンの性能では、CPUプロセッサのクロック数から評価することが多くなっています。但し、クロック数からの定義では数年以内に定義の陳腐化が生じる可能性がある為、中古パソコンについては、「製造年式」で定義することが望ましいと考えます。
- ・外観評価については、平成21年3月4日にRITEA広報発表の「国内利用および海外輸出時におけるパソコンのリユース・リサイクル仕分け基準」に関するガイドラインに記載の「動作確認・外観検査」取り扱いのまとめから設定しています。
- ・「Renaissance PC」では、以下の仕様を全て満たす中古パソコンとなっています。

### ①装置動作性

- ・第三者評価機関であるRITEAにより認定された中古情報機器取扱事業者事業場の中でパソコン内蔵HDDデータの消去作業等を実施していること。
- ・新製品としての販売時の機能が全て正常に動作すること。
- ・新製品としての販売時の装置原形を保持しており、装置の部材抜けや部材のこわれ等がないこと。

### ②インストールする基本ソフトウェア

- ・Windows XP (Service Pack 3)、Windows Vista、

Windows 7のどれか。

③装置製造年式

- ・新製品としての製造後7年未満の製品であること。

④装置外観形状 ※※

- ・安全上に影響を与えるような、電源プラグの溶こん（キズ）・変形のないこと、電源コードの劣化・キズ（半断線・亀裂）がないこと、製品の筐体に大きな打こんがないことおよび著しい汚れがないこと。
  - ・パソコンやディスプレイにユーザーが貼りつけていた資産管理ラベル等が残っている場合は、取りはがしがされていること。
- ※※平成21年3月4日広報発表の「国内利用および海外輸出時におけるパソコンのリユース・リサイクル仕分け基準」に関するガイドラインによる。

⑤保証サポート

- ・当該中古パソコンの製品化を行った中古情報機器取扱事業者により、販売後1か月以上のサポートがあること。
- ・装置外側貼付けのラベルまたは装置添付の保証書に当該中古パソコンの製品化を行った中古情報機器取扱事業者の名称および連絡先が明示されていること。

R I T E Aでは、中古情報機器に関係する事業者が、使用済情報機器の売却・買取から適切なデータ消去・再生工事、更には良質な中古情報機器として販売する為の基準の設定を行い、その基準を満たす事業者の拡大をめざす「R I T E A認定中古情報機器取扱事業者」資格制度を平成19年2月から開始しておりますが、「Renaissance PC」は、R I T E Aにより認定された事業場で製品化を行う為、「Renaissance PC」の仕様を満たす中古パソコンには、「Renaissance PCとR I T E A認定中古情報機器取扱事業者」の両方のロゴが印刷されたラベルが貼り付けられて出荷・販売されます。（以下に撮影画像例を示します）

- ・「Renaissance PCラベル」の貼り付けイメージ例



・「Renaissance PCラベル」の貼り付けイメージ例（拡大図）



・「Renaissance PCラベル」イメージ例



【2】新仕様のパソコンへの対応を考慮したパソコン用HDDデータ消去ソフトウェアの  
評価・認定

・パソコンは、膨大なデータの取り扱いをしておりますが、そのHDD内には大量のデ

ータが保管されていることから、パソコンを売買・譲渡する場合は、情報漏洩の防止、特にそのHDD内のデータ消去が重要となっております。

- ・ R I T E Aでは、このような問題への対処方法として、平成19年2月に「情報機器の売買・譲渡時におけるハードディスクのデータ消去に関するガイドライン」を策定し発表致しました。
- ・ 現在、我が国には多数のデータ消去ソフトウェア製品が存在しており、このガイドラインに対応したソフトウェアかどうかわかりにくい状況となっていることから、中古情報機器を取扱っている事業者等が安心して使用できるデータ消去ソフトウェアの具体化を目指すものとして、使用者側の立場からの評価による「R I T E A認定パーソナルコンピュータ内蔵ハードディスクドライブデータ消去ソフトウェア」認定制度を開始することを定め、平成20年2月に、第1回目の「R I T E A認定パーソナルコンピュータ内蔵ハードディスクドライブデータ消去ソフトウェア」として、6種の消去ソフトウェアを認定致し、現在までに、合計9種の消去ソフトウェアを認定しております。
- ・ 今回の評価の実施については、最近では、より大容量ファイルの取扱いを可能とする為に、1つの装置に複数のHDDを内蔵しているパソコンも増加していることから、これへの対応も含み、R I T E Aが定めた「パソコン用HDDデータ消去ソフトウェア評価」の内容〔添付資料〕による評価の実施を、評価用パソコンを多種類保有されている我が国大手のパソコンメーカーと別大手のパソコンメーカー関係会社の2社に依頼し、両社の調査結果で共に合格の判定が出たソフトウェアに対し、R I T E Aが判断し、認定の資格を付与するものです。
- ・ 今回の「R I T E A認定パーソナルコンピュータ内蔵ハードディスクドライブデータ消去ソフトウェア」資格を取得されたソフトウェアは、以下の5種であります。（有効期間は、平成24年1月末までの2年間）（ソフトウェア名の50音順で表記）

① B l a n c c o S e r v e r E d i t i o n V e r s i o n 4 . 1 x  
開発元：B l a n c c o O y l t d . 国内総販売代理店：株式会社オークネット)

② D a t a S w e e p e r V e r . 1 . 9 x  
(アドバンスデザイン株式会社製)

③ F l a s h E r a s e v 2 . 0 x  
(株式会社ウルトラエックス製)

④FlashErase TEE v 2.0x  
(東電環境エンジニアリング株式会社製)

⑤NEODELETE Ver 3. X  
(株式会社エヌ・ティ・ティ ネオメイト製)

上記ソフトウェアの名称については、本日以降当協会WEBサイト  
(URL:<http://www.ritea.or.jp>)でも公開致します。

・「RITEA認定パーソナルコンピュータ内蔵ハードディスクドライブデータ消去ソフトウェア」資格を取得したソフトウェアの製品開発・販売元事業者は、当該ソフトウェア製品に対して、「RITEA認定パーソナルコンピュータ内蔵ハードディスクドライブデータ消去ソフトウェア」ロゴをカタログや商品等に印刷して市場に告知することができます。

・「RITEA認定パーソナルコンピュータ内蔵ハードディスクドライブデータ消去ソフトウェア」ロゴ例



**RITEA** 認定  
パーソナルコンピュータ内蔵ハードディスクドライブ  
データ消去ソフトウェア  
E-xxx (02)

・なお、今後の「RITEA認定パーソナルコンピュータ内蔵ハードディスクドライブデータ消去ソフトウェア」資格評価の実施は、別途、当協会Webサイト (URL:<http://www.ritea.or.jp>) でお知らせ致します。

RITEAは、良質な中古情報機器の認知度向上および普及活動を行い、今後も関係業界団体とも連携して、我が国の情報機器市場の発展に寄与致します。

また、RITEAは、中古情報機器の活用が情報機器の長寿命化につながることや製品化における製造工程が省略できることの特徴を活かし、廃棄物発生抑制やCO<sub>2</sub>排出削減といった環境・循環型社会への貢献も目指します。

- 本件に関するお問合せ窓口：一般社団法人 中古情報機器協会  
住所 〒105-0011  
東京都港区芝公園 1-3-5 ジー・イー・ジャパンビル 2F  
電話番号 03-5777-6603（平日 9:30 ～ 18:00）  
担当 小澤
  
- Webサイト URL: <http://www.ritea.or.jp>

以上

※※※ 「一般社団法人 中古情報機器協会」(R I T E A) の英語名称：  
「Refurbished (Reuse) Information Technology Equipment Association」

※※※※ 「中古情報機器協会」、「R I T E A」、 および「R e n a i s s a n c e P C」  
(ルネサンスピーシー) は、「一般社団法人 中古情報機器協会」の登録商標です。

※※※※※ 今回評価を行ったパーソナルコンピュータ内蔵のハードディスクドライブは、全  
て I D E インターフェースとなっています。

※※※※※ W i n d o w s は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の  
国における商標または登録商標です。

## 添付資料

### 当協会が今回認定するパソコン用HDDデータ消去ソフトウェアの評価

評価の対象となるパソコンおよび評価内容は、以下のものから構成されています。

#### (1) 対象パソコン

- ・ 1つの装置の中に複数のHDDを内蔵した仕様のもの[新規]を含むパソコン。

#### (2) 評価内容[現行と同じ]

##### (a) データ消去評価

(データ消去後、間違いなくデータ消去されていること。

評価としては、HDDの全てのセクタの内容について、消去ソフトウェアと別な専用ソフトウェア、または専用装置を用いて、消去確認を行う)

##### (b) OS非依存性評価

(HDDにインストールされたOSに依存せず、消去が可能であること。

評価としては、消去ソフトウェアがそれ自身で起動及び実行できることの確認を行う)

##### (c) HDD不具合検出評価

(HDDに何らかの異常があった場合に、それを検出できること。

評価としては、コントローラ異常やプラッタ (HDDの円盤部) 異常のサンプルHDDに対してデータ消去を行った場合に、エラーを表示し、作業を一度停止することの確認を行う)

##### (d) 処理終了メッセージ評価

(消去処理が終わった場合のメッセージ出力、または、ログ (履歴管理) ファイルに記録された内容が適切であること。

評価としては、正常終了または異常終了のメッセージやエラー情報が、表示またはログファイルに記録されていること等の確認を行う)

##### (e) 証明書機能評価

(データ消去後に、情報を収集してデータ消去作業終了 (完了) 書の電子データが作成できること、または、データ消去作業終了 (完了) 書の元となる情報を収集して、表示またはログファイルに記録することができること。この情報とは、①消去日付・時刻、②パソコン装置の型名、③パソコン装置の製造番号、④消去方式、⑤HDDの型名、⑥HDDのシリアル番号、⑦HDD容量を示す。

評価としては、消去ソフトウェアでこの作業が行うことができることの確認を行う)

以上